

演題:「入院患者の高血糖高浸透圧症候群の一例」

与論徳洲会病院 初期研修医
湘南鎌倉総合病院二年次 安岡 正太郎

抄録；

ADLs 完全自立した 78 歳女性が腰痛を主訴に来院。腰椎圧迫骨折の診断にて通院加療されたが腰痛は次第に増悪し生活に支障をきたすまでに至り入院。入院後疼痛コントロール・リハビリにあわせて骨粗しょう症治療も開始されたが同時に急激に進行する高 Ca 血症・腎機能障害・貧血認めた。

高齢女性の腰椎圧迫骨折という典型的症例の陰に潜む pitfall を考察し発表させていただく。